

## H2W2PRV3/H2W4PRV3 WDR IR 高耐久性マイクロ ドーム IP カメラ

### クイック インストール ガイド

文書800-22215 - 改正 A - 06/2016

H2W2PRV3/H2W4PRV3 カメラをお買い上げいただきありがとうございます。カメラを設置してログインするには、このガイドの指示に従ってください。カメラの設定方法については、カメラに同梱されたインストール CD のパフォーマンス シリーズ IP カメラ ユーザーガイドをご参照ください。

更にサポートが必要な場合は、テクニカルサポートにご連絡ください（連絡先情報は裏面に記載されています）。



### 注意および警告

	<p><b>注意</b> 感電の危険性 開けない ください</p>		<p>この記号は、ユニット内に電気ショックの危険性を構成する危険な電圧が存在することを示しています。</p>
<p>注意：感電の危険性を減らすために、カバーを取り外さないでください。 内部には使用者が修理できる部品はありません。資格のある保守担当者に修理を依頼してください。</p>			<p>この記号は、本書に記載されている重要な操作および保守指示を示しています。</p>

**警告** この製品は、電気安全基準の遵守を確実にするために、ユニットに「Limited Power Source」（専用電源）または「LPS」と表示された定格電力アダプタ（定格12VDC、最小0.33A、TMA = 60°C）での使用、または、IEEE 802.3af PoE標準に適合し、リスト化された情報技術装置によって提供されるPoE（パワー・オーバー・イーサネット）を通じた使用を意図しています。

イーサネット接続は、公開された（プラント外の）ネットワークに接続することを目的としていません。カメラに同時に2つの電源を接続しないでください。

**注意** 不可視 LED 照射（850 nm）光線にさらされないようにしてください。

### 規制に関する声明

**使用者のための情報：**本装置は、FCCルールの Part 15 に従って、クラスBデジタル・デバイスの制限に準拠していることがテストによって確認済みです。これらの規制は、住宅地で設置した場合に有害な干渉が起きないようにするために設けられています。装置は無線周波エネルギーを発生及び使用し、場合によっては放射する可能性があります。指示に従って設置、使用しない場合は無線通信に干渉する可能性があります。しかしながら、特定の設置状況において干渉を起こさないという保証はありません。

本装置により有害な無線干渉またはテレビの受信障害が起きた場合（装置の電源を オン、オフに 切り替えると判断できる場合があります）、以下の方法を試して干渉を避けてください。

- 受信アンテナの向きや置き場所を変更する
- 本装置と受信機の距離を離す
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに本装置を接続する
- 取扱店または信頼できる無線/テレビ技術者に問い合わせる

**注** 法規制遵守の責任者が明示的に承認していない変更や改造を加えた場合は、本製品を使用する権利を剥奪されることがあります。

この クラスB デジタル・デバイスはカナダの ICES-003 に準拠しています。  
この クラスB デジタル・デバイスはカナダの NMB-003 に準拠しています。

### 重要な予防措置

- これらの指示を読み、守ってください。
- イメージャーの損傷を防ぐために、カメラを長時間明るい光源の方に向けしないでください。本装置は、不安定な光源の下または近く（ちらつきを引き起こす可能性があります）、また、蛍光灯や光を反射する物体の近くでは操作しないでください。
- カメラレンズに触れないでください。
- カメラを落としたり、物理的な衝撃を与えないでください。
- カメラを清掃するときは、強い洗剤や研磨剤を使用しないでください。
- 極端に湿度の高い場所またはほこりの多い場所、動作温度が-20° C~60° C (-4° F~140° F) の推奨範囲外の、極端に暑い/寒い場所での使用や操作は避けてください。

**注** 設置が済むまで、カメラに電源を入れないでください。

**注** 設置面がカメラの重量の少なくとも3倍を支えることができることを確認してください。

## 始める前に

始める前に、下記の部品がすべて揃っていることを確認してください。不足または損傷している部品がある場合は、すぐに販売店にご連絡ください。

- カメラ
- インストール CD
- クイック インストール ガイド
- 六角スパナ
- セルフタッピングねじ (×4)
- プラスチック製壁掛けアンカー (×4)
- 取り付けテンプレート

## 必要な工具

- プラスドライバー
- 壁にアンカーの下穴をあけるために適したビットを備えたドリル

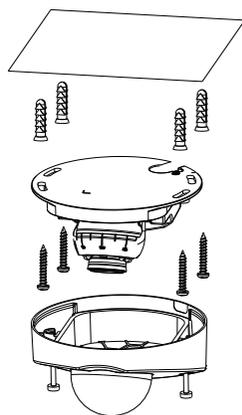
**注意** すべての現地法規を遵守し、保証を維持するために、設置および修理は資格のある経験豊富な技術者のみが実施してください。

## 取り付け面の準備

- カメラを設置する場所を点検します。取り付け面は平らで、カメラの重量の少なくとも3倍を支えることができなければなりません。
- 取り付けテンプレート ステッカーの台紙を剥がし、ステッカーを取り付け面に貼り付けます。

**注** ケーブルのサイド出口を使用する場合は、ケーブル出口の切り込みの向きに注意してください。屋外設置では、水がカメラのハウジングに入らないように切り込みを下に向けてください。

- 取り付けテンプレート ステッカーに示されている位置に3つのネジ穴を開け、付属の3つのプラスチック製アンカーを穴に挿入します。
- 壁や天井の内側にケーブルを保管したい場合は、取り付けテンプレートのケーブル出口位置に穴を開け、ケーブルを穴から引き抜きます。



## カメラの取り付け

- 同梱の六角スパナを使用してカメラ アセンブリーからドーム カバーを取り外し、脇に置きます。
- ローカル ストレージが必要な場合は、図2-1に示すように、マイクロSD カードをマイクロSD カード スロットに挿入します。

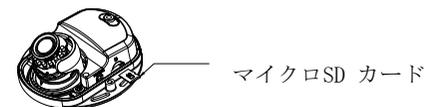


図2-1

- イーサネットケーブルの一端をカメラの RJ-45 ポートに接続します。
- イーサネットケーブルのもう一方の端が PoE スイッチまたは NVR に接続されていない場合は、カメラの電源コネクタを12 VDC 電源に接続します。
- 付属のネジを使用して、カメラ アセンブリーを取り付け面に取り付けます。

## カメラの方向付けとカメラへのログオン

- 図2-2および図2-3に示すように、カメラレンズを希望する方向に向けます。

**注** レンズ調整は左右調整と上下調整に分けられます。左右調整は、図2-2に示すように手動で行うことができます。上下調整には、六角スパナをレンズの穴に挿入し、図2-3のように回します。



図2-2

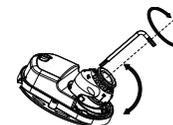


図2-3

- 調整ネジを締めて、カメラのレンズを所定の位置に固定します。
- ドーム カバーを再び取り付けます。
- カメラが Honeywell Embedded NVR の PoE ポートに接続されている場合は、NVR から直接カメラにログオンできます。PCからのログオン：
  - インストール CD から Honeywell構成ツールをインストールします。
  - 構成ツールを使用してカメラを検出し、カメラの Web ページを開きます。
  - 管理者としてカメラにログオンします。デフォルトのユーザー名は (大文字小文字を区別) で、デフォルトのパスワードは です。

**注** Internet Explorer 11 と Firefox 46.0.1 (またはそれ以降) のブラウザだけがサポートされています。

# Honeywell

[www.honeywell.com/security](http://www.honeywell.com/security)  
+1 800 323 4576  
(北米のみ)

[www.honeywell.com/security/uk](http://www.honeywell.com/security/uk)  
+1 44 0 / 1928 01754 028  
(ヨーロッパのみ)

[www.asia.security.honeywell.com](http://www.asia.security.honeywell.com)  
+86 21 221 96888  
(アジア太平洋諸国のみ)

ハネウェルジャパン株式会社  
ホーム&ビルディング・テクノロジーズ  
〒105-0022 東京都港区海岸1-16-1 ニューピア竹芝サウスタワー20F

文書800-22215 - 改正 A - 06/2016